調布市立第三小学校　校長通信

三小タイムズ

第26号

令和3年5月17日発行　校長　辻　久恵

道徳授業（3年1組）

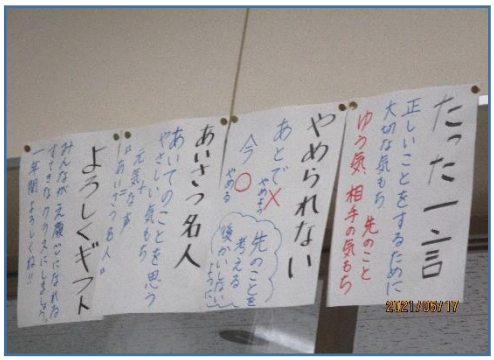
主題名　正直にあやまる心

教材名　　よごれた絵
内容項目　　A 正直、誠実
本時のねらい

図工室に飾られている友達の絵に誤って汚れをつけてしまい、その絵を描いた友達に正直に謝る「ぼく」の姿を通して、過ちを素直に反省することの大切さに気付かせ、ごまかさず正直に伝えようとする実践意欲と態度を育てる。

学習の展開

1　日頃の行動について思い出す。
　〇失敗した時に自分から謝ることができるほうだと思いますか。
T　正直に謝るためにどうすればよいか皆で考えていきましょう。
2　「よごれた絵」を聞いて話し合う。
　〇すぐにあきらさんに言わなかったのはどうしてでしょう。
　・おこられる
　・きらわれてしまう。
　・ばれたら怒鳴られるかな。
　・他の友達に知られたくない。
　・許してくれなかったらどうしよう。
　・何と言えばいいのか分からない。

　〇ぼくがあきらさんに自分のしたことを打ち明けたのはどのような思いからでしょう。
　・かくしてもやったことには変わらない。
　・やったことはったことだ。正直に言おう。
　・ぼくだったらあやまってほしいから、あきらさんも謝ってほしいと思っているだろうな。
　・後で言ったら、よけい怒られる。
　・せっかくの絵を台無しにしてみんなを悲しませてしまった。
　・許してほしい。
　・このままだと心が重い。もやもやする。

3　自分を振り返り、「正直にあやまる」ことについて考える。
　〇「正直にあやまる」ために大切なことはどんなことでしょう。
　・相手の気持ちを考える。
　・勇気。本当のことを言ったら怒られてしまうかもしれないし、嫌われてしまうかもしれない。でも、勇気を出して本当のことを言うことが大切。
　・自分の気持ち。覚悟を決める。本当のことを言ったらすっきり。
4　学びを振り返り、教師の説話を聞く。